

平成 15 年 3 月期 中間決算短信 (連結)

平成 14 年 11 月 22 日

会 社 名 株式会社ホッコク 登録銘柄
 コード番号 2906 本社所在都道府県 東京都
 (URL <http://www.hokkoku.net/>)
 問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役管理本部長 氏 名 橘田 英雄 TEL (03) 5695 - 2005
 決算取締役会開催日 平成 14 年 11 月 22 日
 親会社名 (コード番号:) 親会社における当社の株式保有比率 %
 米国会計基準採用の有無 無

1. 14 年 9 月中間期の連結業績 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 14 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
14 年 9 月中間期	2,102 (10.0)	126 (12.7)	118 (5.5)
13 年 9 月中間期	2,335 (3.6)	112 (18.2)	112 (11.8)
14 年 3 月期	4,698	257	254

	中間(当期)純利益(損失)	1 株 当 たり 中 間 (当期) 純 利 益 (損 失)	潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 中 間 (当 期) 純 利 益
	百万円 %	円 銭	円 銭
14 年 9 月中間期	1 (-)	0.13	- -
13 年 9 月中間期	86 (-)	7.49	- -
14 年 3 月期	6	0.53	-

(注) 1. 持分法投資損益 14 年 9 月中間期 - 百万円 13 年 9 月中間期 - 百万円 14 年 3 月期 - 百万円
 2. 期中平均株式数 (連結) 14 年 9 月中間期 11,525,905 株 13 年 9 月中間期 11,559,309 株 14 年 3 月期 11,559,309 株
 3. 会計処理の方法の変更 無
 4. 売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株 当 たり 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
14 年 9 月中間期	9,412	7,141	75.9	629.07
13 年 9 月中間期	9,949	7,208	72.5	623.64
14 年 3 月期	9,930	7,240	72.9	626.37

(注) 期末発行済株式数 (連結) 14 年 9 月中間期 11,352,309 株 13 年 9 月中間期 11,559,309 株 14 年 3 月期 11,559,309 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
14 年 9 月中間期	132	126	371	895
13 年 9 月中間期	268	19	258	735
14 年 3 月期	509	206	414	1,008

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 1 社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 - 社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) - 社 (除外) - 社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 15 年 3 月期の連結業績予想 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	4,310	255	80

(参考) 1 株 当 たり 予 想 当 期 純 利 益 (通 期) 6 円 94 銭

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の 4 ページを参照してください。

(1) 企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、子会社(株)味の花及び関連会社札幌北国商事(株)の3社で構成しています。

ラーメンを主に餃子その他の食材を「どさん子」等の商標のもとに展開するフランチャイズ・チェーン店(FC)に販売する他、一般消費者に対しての宅配便を利用した産地直送麺(美食王国)の販売、飲食店の直営及び不動産の賃貸を主な事業内容としております。

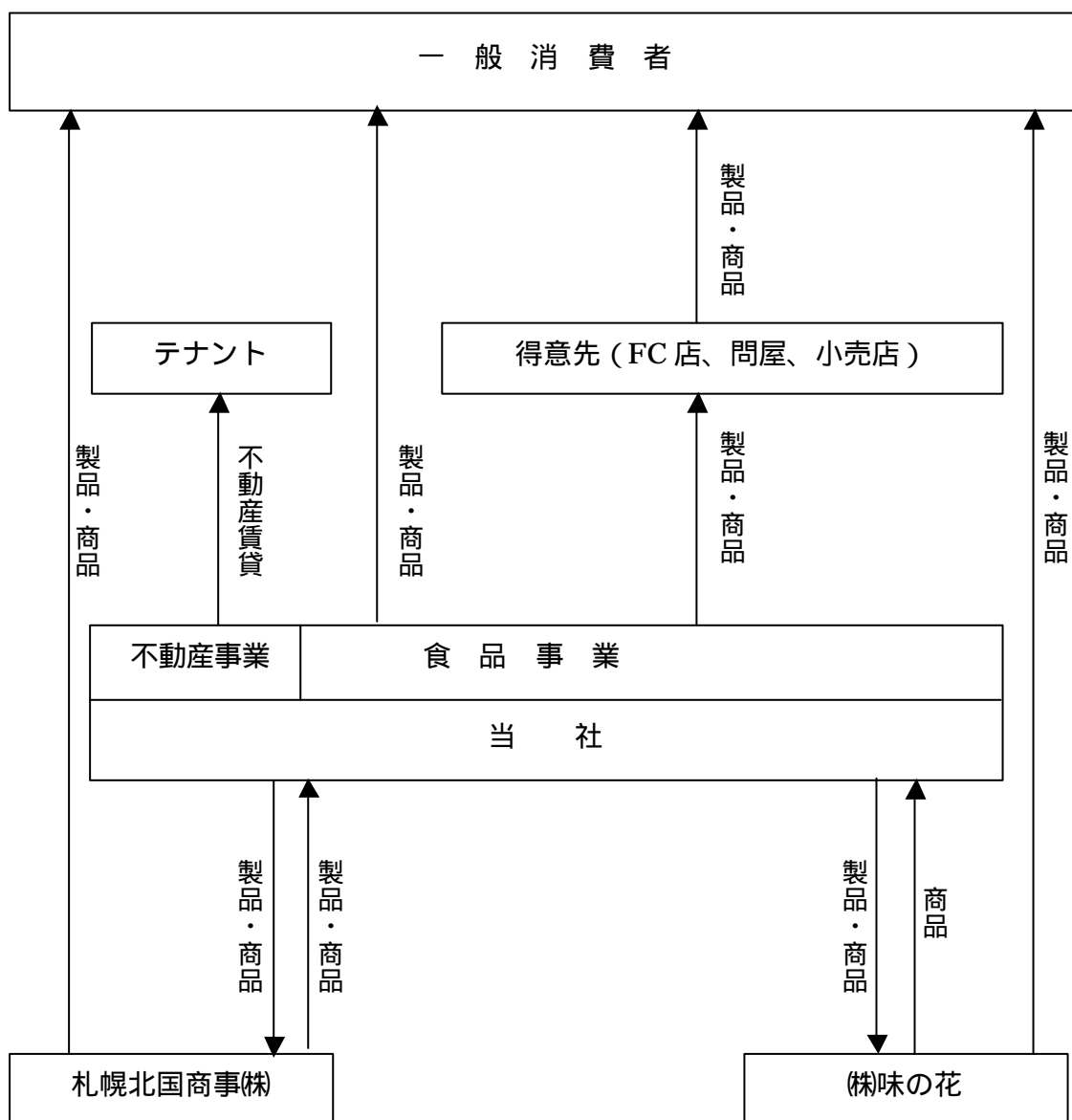
当社グループの事業にかかわる位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は、次のとおりであります。

1. 食品事業

FC部門、直営部門、直販部門

2. 不動産事業

事業の系統図は、以下のとおりであります。



(2) 経営方針

当社創業以来の「食を通じて人々の暮らしのなかで、愛され、お役に立つ」という経営理念に基づき、基幹事業「どさん子」の安定的発展を図りつつ、食の分野において、直営ならびに FC 事業に新業態を確立して、安定的成長を続けて行くことを経営方針としております。

利益配分に関する基本方針については、健全な財務基盤を確立し、株主の皆様へ安定した配当を継続実施することを基本方針としております。そのために経営指標として ROE を重視し、この方針のもとに収益を重視した合理的、効率的経営に徹してまいります。

経営管理組織の整備等（コーポレートガバナンスの充実）に関する施策として、現在 3 名の監査役（内 1 名が常勤、2 名が社外監査役）が 3 ヶ月に 1 度監査役会を開き、定例役員打ち合わせ会、経営会議には常勤監査役も出席し適宜、意見を開陳しております。

外食業界の環境は競争激化により、ますます厳しくなるものと思われまます。このような状況のもとで、当社グループが対処すべき課題としては、1.直営新業態の確立、2.組織の強化および直営人材の育成、3.新 FC 事業の展開による収益力の向上があげられます。

また、経営コスト削減、直営店の店舗運営の強化に注力し、新 FC 事業については、みそらーめん専門店「らーめんみそ膳」を「どさん子」FC 経営者のうちの希望者について転換を推進してまいります。

(3) 経営成績

1. 当期の概況

当中間連結会計期間のわが国経済は、輸出が増加して一部に持ち直しがみられますが、回復感がなく、景気の先行き不安と、企業業績の悪化懸念から先行き不透明感が強まりました。更に、米国経済の減速もあって株価が大幅に下落し、極めて厳しい状況で推移しました。

当社グループの関連する外食業界では、雇用環境の悪化や所得の減少から消費マインドが冷え込み、競争の激化により既存店は売上減少が続きました。また、ワールドカップ期間中の売上減少からの回復も鈍く、さらに厳しい経営環境となりました。

このような状況のもとで、当社グループは経営基盤安定と企業体質強化のため、不採算店の閉店を進め、売上看見合った諸経費の見直しと販管費の削減、直営店の店舗運営強化に努めました。また、基幹事業「どさん子」FC店の改装に注力、並びに安心できる食材の供給を心がけ品質管理の徹底に努めました。厳しい消費環境と閉店により売上高は前中間期に比べ減少しましたが、経常利益は微増となりました。また、特別損失として固定資産除却売却損、投資有価証券評価損等を計上したため、中間純利益は、前中間期に比べ改善しましたが僅少額の黒字となりました。

以上の結果、売上高は 2,102 百万円（前年同期比 90.0%）、経常利益は 118 百万円（前年同期比 105.5%）、中間純利益は 1 百万円（前中間期 86 百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

食品事業

FC 部門では新規加盟店の開発と既存加盟店の改装を推進し、FC 経営者のうちの希望者について「らーめんみそ膳」への転換を進めました。「らーめんみそ膳」転換店の売上増がありました。全体の落ち込みをカバーするには至らず、FC 部門の売上高は前中間期を下回りました。

直営部門は不採算店閉店の影響で売上が減少、ワールドカップ期間中の売上減少からの回復も鈍く、直営部門の売上高は前中間期を下回りました。

直販部門については、新商品の提案を積極的に行い売上増加に努めましたが、個人消費低迷から主力の産地直送麺の出荷が落ち込み、直販部門の売上高は前中間期を下回りました。

以上の結果、当事業の売上高は 1,952 百万円（前年同期比 89.1%）、営業利益は 123 百万円（前年同期比 96.4%）となりました。

不動産事業

賃貸オフィスの需要は低迷しており、需給バランスが一段と悪化していますが、空き室解消により、当事業の売上高は 150 百万円、（前年同期比 103.7%）、営業利益は 77 百万円（前年同期比 117.7%）と前中間期を上回りました。

2. 通期の見通し

今後の見通しにつきましては、デフレが進行して景気は極めて厳しい状況にあり、金融システムの安定化、不良債権処理の加速が課題となっております。また、総合デフレ対策が期待されますがしばらくは低迷を余儀なくされるものと思われます。外食業界は消費マインドの冷え込みから、一層厳しい環境が続くものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社グループは基幹事業「どさん子」の安定的発展と新業態直営事業の確立に努め、収益を重視した合理的、効率的経営に徹してまいります。

これにより、売上高は 4,310 百万円（前期比 91.7%）、経常利益は 255 百万円（前期比 100.1%）、当期純利益は 80 百万円（前期 6 百万円）を見込んでおります。

(4) 中間連結財務諸表等

中間連結貸借対照表

(単位：千円)

期別 科目	当中間連結会計期間末 (平成14年9月30日現在)		前中間連結会計期間末 (平成13年9月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成14年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産						
1.現金及び預金	991,142		1,091,978		1,174,008	
2.受取手形及び売掛金	156,348		204,098		224,096	
3.たな卸資産	95,132		105,397		102,635	
4.繰延税金資産	10,964		12,588		15,650	
5.その他	53,453		41,806		61,403	
貸倒引当金	5,543		3,844		5,542	
流動資産合計	1,301,498	13.8	1,452,024	14.6	1,572,251	15.8
固定資産						
1.有形固定資産						
(1)建物及び構築物	1,312,973		1,474,682		1,410,594	
(2)機械装置及び運搬具	78,585		89,767		80,888	
(3)工具器具備品	63,897		96,377		79,221	
(4)土地	5,520,149		5,523,399		5,528,224	
(5)建設仮勘定	-		3,000		-	
有形固定資産合計	6,975,605	74.1	7,187,226	72.2	7,098,928	71.5
2.無形固定資産	44,575	0.5	56,054	0.6	55,925	0.6
3.投資その他の資産						
(1)投資有価証券	132,470		168,394		148,579	
(2)出資金	-		7,637		-	
(3)長期貸付金	71,081		151,807		126,150	
(4)差入保証金	617,132		656,701		648,083	
(5)長期前払費用	22,171		22,028		23,802	
(6)繰延税金資産	174,084		127,523		164,100	
(7)その他	152,003		173,870		171,215	
貸倒引当金	78,600		54,000		78,600	
投資その他の資産合計	1,090,344	11.6	1,253,962	12.6	1,203,331	12.1
固定資産合計	8,110,525	86.2	8,497,243	85.4	8,358,186	84.2
資産合計	9,412,023	100.0	9,949,268	100.0	9,930,437	100.0

(注記事項)

	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末	前連結会計年度
1.有形固定資産の減価償却累計額	2,870,143千円	2,810,317千円	2,881,183千円
2.担保提供資産			
担保に供している資産			
建物	299,107千円	306,998千円	308,156千円
土地	1,633,453	1,633,453	1,633,453
計	1,932,561	1,940,452	1,941,609
対応する債務			
短期借入金	745,354千円	747,000千円	668,104千円
長期借入金	496,963	530,004	599,015
保証債務	28,440	32,674	30,640
計	1,270,757	1,309,678	1,297,759

(単位：千円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間末 (平成14年9月30日現在)		前中間連結会計期間末 (平成13年9月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成14年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%		%
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	166,106		191,604		191,466	
2. 短期借入金	775,000		1,050,000		925,000	
3. 1年内返済予定の 長期借入金	219,104		252,504		235,104	
4. 未払金	102,177		131,414		143,793	
5. 未払費用	42,011		60,156		49,660	
6. 未払法人税等	43,848		65,046		113,851	
7. その他	65,341		72,631		78,829	
流動負債合計	1,413,590	15.0	1,823,357	18.3	1,737,705	17.5
固定負債						
1. 長期借入金	496,963		560,232		599,015	
2. 退職給付引当金	32,210		27,260		25,930	
3. 役員退職慰労引当金	125,802		118,448		122,125	
4. 預り保証金	202,115		211,129		205,313	
固定負債合計	857,091	9.1	917,070	9.2	952,384	9.6
負債合計	2,270,681	24.1	2,740,427	27.5	2,690,090	27.1
(資本の部)						
資本金	-	-	1,432,000	14.4	1,432,000	14.4
資本準備金	-	-	1,292,000	13.0	1,292,000	13.0
連結剰余金	-	-	4,485,117	45.1	4,525,732	45.6
その他有価証券評価差額金	-	-	-	-	9,109	0.1
	-	-	7,209,117	72.5	7,240,623	72.9
自己株式	-	-	276	0.0	276	0.0
資本合計	-	-	7,208,840	72.5	7,240,347	72.9
(資本の部)						
資本金	1,432,000	15.2	-	-	-	-
資本剰余金	1,292,000	13.7	-	-	-	-
利益剰余金	4,486,788	47.7	-	-	-	-
その他有価証券評価差額金	5,781	0.0	-	-	-	-
自己株式	63,664	0.7	-	-	-	-
資本合計	7,141,342	75.9	-	-	-	-
負債・資本合計	9,412,023	100.0	9,949,268	100.0	9,930,437	100.0

(注記事項)

当中間連結会計期間末

前中間連結会計期間末

前連結会計年度

1. 保証債務

28,440千円

32,674千円

30,640千円

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当中間連結会計期間 〔自平成14年4月 1日〕 〔至平成14年9月30日〕		前中間連結会計期間 〔自平成13年4月 1日〕 〔至平成13年9月30日〕		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 〔自平成13年4月 1日〕 〔至平成14年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売 上 高	2,102,725	100.0	2,335,069	100.0	4,698,985	100.0
売 上 原 価	983,393	46.8	1,062,870	45.5	2,173,035	46.2
売 上 総 利 益	1,119,331	53.2	1,272,198	54.5	2,525,950	53.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費						
1. 給 料 手 当	414,664		472,096		897,573	
2. 退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	9,397		7,196		8,586	
3. 役 員 退 職 慰 勞 引 当 金 繰 入 額	3,676		3,359		7,036	
4. 地 代 家 賃	140,148		177,721		353,227	
5. 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	0		5,793		32,091	
6. そ の 他	425,007		493,861		969,880	
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計	992,894	47.2	1,160,028	49.7	2,268,397	48.3
営 業 利 益	126,436	6.0	112,170	4.8	257,553	5.5
営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息	2,221		2,217		4,410	
2. 受 取 配 当 金	705		958		1,211	
3. 投 資 有 価 証 券 売 却 益	-		1,310		1,310	
4. 解 約 違 約 金 収 入	-		3,391		3,391	
5. そ の 他	5,612		13,860		26,149	
営 業 外 収 益 合 計	8,538	0.4	21,738	0.9	36,473	0.8
営 業 外 費 用						
1. 支 払 利 息	12,782		17,864		32,167	
2. 株 式 管 理 費 用	2,915		2,865		5,997	
3. そ の 他	289		423		1,077	
営 業 外 費 用 合 計	15,986	0.8	21,153	0.9	39,243	0.9
経 常 利 益	118,988	5.6	112,754	4.8	254,783	5.4
特 別 利 益						
1. 固 定 資 産 売 却 益	-		844		844	
特 別 利 益 合 計	-	-	844	0.0	844	0.0
特 別 損 失						
1. 固 定 資 産 除 却 売 却 損	56,305		12,361		15,941	
2. 投 資 有 価 証 券 評 価 損	21,826		159,474		163,637	
3. そ の 他	8,642		4,042		8,221	
特 別 損 失 合 計	86,773	4.1	175,879	7.5	187,800	4.0
税 金 等 調 整 前 中 間 (当 期) 純 利 益 (損 失)	32,214	1.5	62,280	2.7	67,827	1.4
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	38,389		64,190		134,762	
法 人 税 等 調 整 額	7,688		39,939		73,036	
小 計	30,701	1.4	24,250	1.0	61,725	1.3
中 間 (当 期) 純 利 益 (損 失)	1,513	0.1	86,531	3.7	6,101	0.1

(注記事項)

	当中間連結会計期間末	前中間連結会計期間末	前連結会計年度
1. 固定資産売却益の内訳			
建物及び構築物	-	844千円	844千円
2. 固定資産除却売却損の内訳			
建物及び構築物	35,089千円	8,611千円	10,720千円
機械装置及び運搬具	2,081	1,984	2,174
工具器具備品	8,717	1,599	2,879
その他	10,416	166	166
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
計	56,305	計 12,361	計 15,941

3. 特別損失に計上しております「投資有価証券評価損」は、時価の下落により減損処理を行ったものであります。

中間連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書
		〔自平成14年4月 1日〕 〔至平成14年9月30日〕	〔自平成13年4月 1日〕 〔至平成13年9月30日〕	〔自平成13年4月 1日〕 〔至平成14年3月31日〕
		金 額	金 額	金 額
連結剰余金期首残高		-	4,623,584	4,623,584
連結剰余金増加高				
1. 連結除外に伴う連結剰余金増加高		-	80	80
		-	80	80
連結剰余金減少高				
1. 配 当 金		-	52,016	104,033
計		-	52,016	104,033
中間(当期)純利益(損失)		-	86,531	6,101
V 連結剰余金中間期末(期末)残高		-	4,485,117	4,525,732
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高				
資本準備金期首残高		1,292,000	-	-
資本剰余金中間期末残高		1,292,000	-	-
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高				
連結剰余金期首残高		4,525,732	-	-
利益剰余金増加高				
1. 中 間 純 利 益		1,513	-	-
		1,513	-	-
利益剰余金減少高				
1. 配 当 金		40,457	-	-
		40,457	-	-
利益剰余金中間期末残高		4,486,788	-	-

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書
		[自 平成14年4月 1日] [至 平成14年9月30日]	[自 平成13年4月 1日] [至 平成13年9月30日]	[自 平成13年4月 1日] [至 平成14年3月31日]
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前(当期)純利益(損失)		32,214	62,280	67,827
減価償却費		82,162	105,206	208,841
固定資産除却売却損益		56,305	11,517	15,097
投資有価証券評価損益		21,826	159,474	163,637
投資有価証券売却損益		-	1,310	1,310
貸倒引当金の増減額		144	6,856	35,823
受取利息配当金		2,926	3,176	5,622
支払利息		12,782	17,864	32,167
売上債権の増減額		67,748	44,362	24,363
たな卸資産の増減額		7,502	11,385	14,147
差入保証金の増減額		30,950	6,497	2,120
仕入債務の増減額		25,359	16,396	16,534
その他		33,745	18,843	19,214
小計		249,606	285,851	559,775
利息配当金の受取額		3,988	3,831	6,277
利息の支払額		13,063	16,301	30,113
法人税等の支払額		108,392	4,496	26,262
営業活動によるキャッシュ・フロー		132,138	268,885	509,677
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金預入による支出		166,000	356,000	166,000
定期預金払戻による収入		236,000	356,000	356,000
資金の貸付による支出		2,194	3,310	5,732
資金の回収による収入		69,804	23,085	29,126
固定資産の取得による支出		16,701	16,940	33,973
固定資産の売却による収入		14,683	420	420
投資有価証券の売却による収入		-	12,917	12,917
その他		8,642	3,664	13,892
投資活動によるキャッシュ・フロー		126,949	19,837	206,651
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額		150,000	48,000	173,000
長期借入による収入		-	-	212,500
長期借入金の返済による支出		118,052	158,612	349,729
配当金の支払額		40,513	52,070	104,030
自己株式取得による支出		63,388	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー		371,953	258,682	414,259
現金及び現金同等物の増減額		112,865	30,039	302,069
現金及び現金同等物の期首残高		1,008,008	719,179	719,179
連結除外に伴う現金及び現金同等物の増減額		-	13,240	13,240
現金及び現金同等物の期末残高		895,142	735,978	1,008,008

中間連結財務諸表作成の基本となる重要事項

1. 連結の範囲に関する事項

当中間連結財務諸表は、株式会社味の花を連結子会社として作成しております。

非連結子会社はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

関連会社である札幌北国商事株式会社については、(中間)連結純損益及び利益剰余金に及ぼす影響が軽微であるため、持分法を適用しておりません。

3. 連結子会社の(中間)決算日に関する事項

連結子会社の決算日は、当社の(中間)決算日と同一であります。

4. 会計処理基準に関する事項

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

...(中間)決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの

...移動平均法による原価法

当社は、総平均法による原価法を適用しており、連結子会社は先入出法による原価法を適用しております。

たな卸資産の評価基準及び

評価方法

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)

定額法

上記以外のもの

定率法

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

建物及び構築物 3 ~ 65年

機械及び装置 5 ~ 16年

工具器具備品 2 ~ 20年

無形固定資産

定額法

なお、主な耐用年数は自社利用ソフトウェア5年であります。

引当金の計上基準

貸倒引当金

金銭債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

役員退職慰労引当金

当社は役員の退職慰労金支給に備えるため、内規に基づく中間期末要支給額を計上しております。

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

…支払金利に係るスワップ取引及びキャップ取引の特例処理を適用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

…借入金利息をヘッジ対象とする金利スワップ取引及び金利キャップ取引であります。

ヘッジ方針

…取締役会の決議に基づき、金利変動リスクをヘッジします。

税抜方式を採用しております。

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資であります。

消費税等の会計処理

5. (中間)連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

[追加情報]

当中間連結会計期間から「自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準」(企業会計基準第1号)を適用しております。これによる当中間連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

なお、中間連結財務諸表規則の改正により、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の資本の部及び中間連結剰余金計算書については、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(単位：千円)

当中間連結会計期間 (自 平成14年4月 1日) (至 平成14年9月30日)	前中間連結会計期間 (自 平成13年4月 1日) (至 平成13年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成13年4月 1日) (至 平成14年3月31日)
現金及び現金同等物の中間期末残高と 中間連結貸借対照表に記載されている 科目の金額との関係 現金及び預金勘定 991,142 預入期間が3ヶ月を超 える定期預金 96,000 <hr/> 895,142	現金及び現金同等物の中間期末残高と 中間連結貸借対照表に記載されている 科目の金額との関係 現金及び預金勘定 1,091,978 預入期間が3ヶ月を超 える定期預金 356,000 <hr/> 735,978	現金及び現金同等物の期末残高と連結 貸借対照表に記載されている科目の金 額との関係 現金及び預金勘定 1,174,008 預入期間が3ヶ月を超 える定期預金 166,000 <hr/> 1,008,008

(リース取引関係)

所有権移転外ファイナンス・リース取引

	当中間連結会計期間 〔自平成14年4月 1日〕 〔至平成14年9月30日〕	前中間連結会計期間 〔自平成13年4月 1日〕 〔至平成13年9月30日〕	前連結会計年度 〔自平成13年4月 1日〕 〔至平成14年3月31日〕
リース物件の取得価額相当額、 減価償却累計額相当額及び (中間)期末残高相当額			
	<u>工具器具備品</u>		
取得価額相当額	70,212千円	93,412千円	70,212千円
減価償却累計額相当額	<u>59,841千円</u>	<u>69,788千円</u>	<u>54,560千円</u>
(中間)期末残高相当額	<u>10,370千円</u>	<u>23,623千円</u>	<u>15,651千円</u>
未経過リース料(中間) 期末残高相当額			
1 年 内	6,487千円	14,172千円	9,364千円
1 年 超	<u>4,325千円</u>	<u>10,813千円</u>	<u>7,030千円</u>
合 計	<u>10,813千円</u>	<u>24,985千円</u>	<u>16,395千円</u>
支払リース料、減価償却費相当額 及び支払利息相当額			
支払リース料	5,758千円	9,879千円	18,794千円
減価償却費相当額	5,280千円	8,728千円	16,700千円
支払利息相当額	176千円	533千円	857千円

減価償却費相当額及び
利息相当額の算定方法

減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております

利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、
各期への配分方法については、利息法によっております。

(セグメント情報)

1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間(自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)

	食品事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,952,044	150,680	2,102,725	-	2,102,725
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	(-)	-
計	1,952,044	150,680	2,102,725	(-)	2,102,725
営業費用	1,828,349	72,835	1,901,185	75,103	1,976,288
営業利益	123,694	77,845	201,539	(75,103)	126,436

前中間連結会計期間(自平成13年4月1日 至平成13年9月30日)

	食品事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	2,189,807	145,261	2,335,069	-	2,335,069
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	(-)	-
計	2,189,807	145,261	2,335,069	(-)	2,335,069
営業費用	2,061,485	79,112	2,140,598	82,300	2,222,899
営業利益	128,321	66,149	194,470	(82,300)	112,170

前連結会計年度(自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)

(単位:千円)

	食品事業	不動産事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,410,422	288,562	4,698,985	-	4,698,985
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	(-)	-
計	4,410,422	288,562	4,698,985	(-)	4,698,985
営業費用	4,121,482	155,484	4,276,966	164,465	4,441,432
営業利益	288,939	133,078	422,018	(164,465)	257,553

(注記事項)

1. 食品事業は、フランチャイズ・チェーン本部として傘下のフランチャイズ店に対する食材の供給売上、産地直送形態により一般顧客に食品を販売する直販売上及び中華麺・餃子他中華料理を主なメニューとした飲食店、みそラーメン専門店、居酒屋店、持ち帰りの寿司・弁当・餃子の販売店等の直営店売上が主たる事業であります。
2. 不動産事業は、当社所有の不動産の賃貸料収入であります。
3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、当社の管理本部に係わる費用であります。

当中間連結会計期間 75,103 千円

前中間連結会計期間 82,300 千円

前連結会計年度 164,465 千円

2. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び支店等がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度において、該当事項はありません。

(有価証券)

(当中間連結会計期間)(平成14年9月30日現在)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの
該当事項はありません。

2. その他有価証券で時価のあるもの (単位:千円)

	取得原価	中間連結貸借 対照表計上額	差 額
(1) 株 式	73,016	69,282	3,733
(2) そ の 他	40,777	34,576	6,200
合 計	113,793	103,859	9,934

3. 時価のない有価証券 (単位:千円)

	中間連結貸借 対照表計上額	摘 要
(1) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く) 非公募債券	21,750 111	
合 計	21,861	

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。なお、当中間連結会計期間において減損処理を行い、投資有価証券評価損21,826千円を計上しております。

(前中間連結会計期間)(平成13年9月30日現在)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの
該当事項はありません。

2. その他有価証券で時価のあるもの (単位:千円)

	取得原価	中間連結貸借 対照表計上額	差 額
(1) 株 式	101,151	101,151	-
(2) そ の 他	38,631	38,631	-
合 計	139,782	139,782	-

3. 時価のない有価証券 (単位:千円)

	中間連結貸借 対照表計上額	摘 要
(1) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く) 非公募債券	28,500 111	
合 計	28,611	

(注) 当中間連結会計期間において、その他有価証券で時価のある株式について159,474千円減損処理を行っております。

(前連結会計年度)(平成14年3月31日現在)

1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの
該当事項はありません。

2. その他有価証券で時価のあるもの (単位:千円)

	取得原価	連結貸借対照表 計 上 額	差 額
(1) 株 式	85,482	77,061	8,421
(2) そ の 他	50,137	42,907	7,230
合 計	135,619	119,968	15,651

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。なお、当連結会計年度において減損処理を行い、投資有価証券評価損163,637千円を計上しております。

3. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券（自 平成13年4月1日 至 平成14年3月31日）
（単位：千円）

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
13,318	1,310	-

4. 時価のない有価証券（単位：千円）

	連結貸借対照表 計上額	摘 要
(1) その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く) 非公募債券	21,750 111	
合 計	21,861	

（デリバティブ取引関係）

当中間連結会計期間（自 平成 14 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 9 月 30 日）

金利スワップ取引及び金利キャップ取引につきヘッジ会計（特例処理）を適用しており、該当事項はありません。

前中間連結会計年度（自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 13 年 9 月 30 日）

金利スワップ取引及び金利キャップ取引につきヘッジ会計（特例処理）を適用しており、該当事項はありません。

前連結会計年度（自 平成 13 年 4 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日）

金利スワップ取引及び金利キャップ取引につきヘッジ会計（特例処理）を適用しており、該当事項はありません。

(5) 生産・受注及び販売の状況

生産実績

(単位：千円)

科目	期別	当中間連結会計期間 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成14年9月30日〕		前中間連結会計期間 〔自平成13年4月1日〕 〔至平成13年9月30日〕		前連結会計年度 〔自平成13年4月1日〕 〔至平成14年3月31日〕	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
生 麵(42食/枚)		108,201	108,341	120,386	114,009	234,635	227,497
冷 凍 麵		-	3,409	-	3,373	-	5,392
餃 子 (個)		4,649,850	37,668	5,496,090	42,227	10,957,110	84,413
調 味 料		-	16,324	-	22,841	-	37,954
そ の 他		-	75,773	-	80,811	-	178,080
合 計		-	241,518	-	263,263	-	533,338

(注記事項)

- 「調味料」には、味噌、醤油、冷し味噌及び冷し醤油のみを表示しております。その他の調味料は、「その他」に含めて表示しております。
- 数量は、荷姿が多岐にわたる製品については、表示困難のため記載を省略しております。したがって、数量の前期との比較も省略しております。
- 金額は、製造原価で表示しております。

受注の状況

当社は、全製品見込み生産を行なっておりますので該当事項はありません。

販売実績

(単位：千円)

科目	期別	当中間連結会計期間 〔自平成14年4月1日〕 〔至平成14年9月30日〕		前中間連結会計期間 〔自平成13年4月1日〕 〔至平成13年9月30日〕		前連結会計年度 〔自平成13年4月1日〕 〔至平成14年3月31日〕	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額
製 品	生 麵 (枚)	102,970	233,227	117,111	265,256	228,310	517,122
	冷 凍 麵	-	4,673	-	3,892	-	6,398
	餃 子 (個)	4,431,000	73,104	5,513,220	90,539	10,686,360	175,609
	調 味 料	-	70,504	-	77,867	-	138,417
	そ の 他	-	81,718	-	69,281	-	168,957
	小 計	-	463,227	-	506,836	-	1,006,505
商 品	美食王国	-	28,180	-	46,441	-	103,529
	味付メンマ (c/s)	10,596	38,315	10,314	37,295	21,197	76,648
	ドライワカメ (袋)	11,454	12,599	12,753	14,028	23,561	25,917
	清湯スープ (c/s)	1,413	16,616	1,671	19,650	3,265	38,396
	スイートコーン (c/s)	7,136	20,722	8,297	24,094	15,585	45,258
	食 用 油	-	11,040	-	9,949	-	24,273
	そ の 他	-	345,959	-	325,657	-	713,720
小 計	-	473,433	-	477,118	-	1,027,744	
加 盟 金 収 入 他 計		-	7,775	-	6,958	-	16,428
直 営 店 売 上 計		-	1,007,608	-	1,198,895	-	2,359,744
食 品 事 業 計		-	1,952,044	-	2,189,807	-	4,410,422
不 動 産 賃 貸 収 入		-	150,680	-	145,261	-	288,562
不 動 産 事 業 計		-	150,680	-	145,261	-	288,562
合 計		-	2,102,725	-	2,335,069	-	4,698,985

(注記事項)

- 販売数量は、荷姿が多岐にわたる製品・商品については、表示困難のため記載を省略しております。
- 「調味料」には、味噌、醤油、冷し味噌及び冷し醤油のみを表示しております。その他の調味料は、「その他」に含めて表示しております。